



松北だより「笑顔」

【元気にあいさつ・笑顔であいさつ】
【やる気・本気・根気】

第23号 令和2年 1月10日(金)

1月 考えよう、聞いてまた、考えよう。そして、
学びや生活を創造しよう。

決意も新たに

新年あけましておめでとうございます。冬休みが終わり、いよいよ学年総まとめの第3学期がスタートしました。

皆様、どのようなお正月を過ごされましたか。冬ならではの行事もたくさんあったことと思います。今学期も全力で頑張り、「新(進)化する令和元年度に！」と誓った本年度の締め括りをしっかりとやっていきたいと、決意を新たにしているところです。

第3学期の授業日数は、わずか51日(6年生は46日)しかありません。「あっという間に終わってしまった」ということのないように、一日一日を大切にしていきたいと思えます。また、一つ一つのことをしっかり考え、自分の思いを表現しながら学びや生活を創造していきます。

保護者及び地域の皆様、今学期も、どうぞよろしく願いいたします。

謹賀新年

保護者の皆様、地域及び各関係機関等の皆様、

昨年も、松ヶ江北小学校を温かく見守り、

力強く支えていただきまして、誠にありがとうございます。

様々な学習において、地域等の絶大なご支援、ご協力を賜りましたことに、

改めて感謝申し上げます。

本当にありがとうございます。

地域全体で育てていただいている松北の子どもたちは、本当に幸せです。

今年も、【元気にあいさつ・笑顔であいさつ】など凡事徹底を図り、

【やる気・本気・根気】を引き出しながら、

子どもたちをしっかりと鍛えていきたいと考えております。

松北の子どもたちと教職員を、どうぞ応援してください。

令和二年 正月

北九州市立松ヶ江北小学校長 新森 勝 貴



3学期始業式で伝えた3つのこと

3学期の始業式で次の3つのことを話しました。

- 一つ目、「考える・聞く・考える」の繰り返しで「考える力」を伸ばしてほしい。
- 二つ目、一人一人が自分の目標をもって取り組んでほしい。
- 三つ目、学校での学びや生活を創造(新ものを生み出す・つくりだす)してほしい。

学習中や生活の中でわからない問題や場面に出会うと、すぐに先生に聞いて解決しようとしています。「わからないことをわからない」と、言えることは、とても大切なことですが、「まず考える、そして聞く、また考え直す」の繰り返しが大事です。試行錯誤を繰り返し、考えてはやってみる、失敗してもまたチャレンジすることで思考力が高まります。短い3学期1年間の学びや生活のまとめをするためにも繰り返し考え、表現してほしいと思います。そして、一人一人が自信をもって次のステージへ進んでほしいと思います。

<あとがき>

今年も「箱根駅伝」を観ました。最初で最後の出場だという4年生が素晴らしい走りをして、区間新記録を出しました。楽しそうに期待に応える姿に感動しました。また、気迫と覚悟を感じました。子供たちもいざという時は予想以上の力を発揮します。このような経験がたくさんできるような学校教育を推進します。